



# JPI催しのご案内

**2012**  
**1**

公益社団法人日本包装技術協会

**開催要領**

**会 場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
**日 時** 平成24年1月20日(金) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00  
**参加費** JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1講演あたり)

社団法人日本包装技術協会は、内閣府に対して公益社団法人への移行認定申請を行なっておりましたが、本年10月21日に移行認定を受け、11月1日に新法人設立の登記を行ないました。

これにより当会は「公益社団法人日本包装技術協会」の名称のもと新たに出発することとなりましたのでお知らせ致します。

今後も、公益社団法人としての責任と自覚をもって、包装を通じ公益的な活動への積極的な取組みを行なって参りますので、皆様方の一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会

**第1部 第68回包装情報研究会****13:15~15:00****【テーマ】「ユニバーサルデザイン」を「アクセシブルデザイン」で ~アクセシブルデザインの現状、不便さ調査から国際化の動き~**

世界に先駆けて日本は、「高齢社会」から「超高齢社会」へと突入し、さまざまな社会インフラの整備と共に、各種製品に関しても、今までと異なる配慮が必要となってきました。また、2006年に国連が採択した「障害者権利条約」は、批准国が100か国を超え、日本もその準備に入っています。日常生活における障害のある人たちの不便さを知り、その一つ一つを考慮していくことにより、高齢者のニーズにも答えられることも多々あります。日本では、その考慮点を「高齢者・障害者配慮設計指針」のシリーズで33種類の日本工業規格を作り、それぞれの製品に反映されてきています。包装・容器に関し

ては、当該分野の規格に関して、国際標準化をはかるため、国際標準化機構(ISO)内にある包装・容器に関する委員会(TC122)の幹事国に日本がなり、事務局は日本包装技術協会が担っています。国際的には「アクセシブルデザイン」と呼ばれている国内外の動きを紹介すると共に、2010年から2011年にかけて実施した、視覚障害者500名へのアンケートに関するものをご紹介します。尚、参加された方には「2010年度 視覚障害者不便さ調査成果報告書」財団法人共用品推進機構編(203ページ)を差し上げます。

**【講師】財団法人 共用品推進機構 専務理事**

星 川 安 之 氏

**【コーディネーター】アサヒビール(株) 研究生産本部 容器包装研究所 所長 包装専士**

立 石 哲 三 氏

凸版印刷(株) 生活環境事業本部 事業戦略本部 販売促進部 営業企画チーム 部長

井 藤 宰 正 氏

**第2部 第190回生活者包装研究会****15:15~17:00****【テーマ】デザイン心理学の視点から医薬品(包装)におけるデザインの問題を考える~その2**

『デザイン心理学』(現在、日本でこの名称を冠しているのは私のデザイン心理学研究室だけです)は、製品と人間との関係を心理学的な観点から考察し、より使いやすく安全で優れた製品の開発・改善に資することを旨とする学問領域です。これまでに当研究室で行ってきた医薬品のパッケージデザイン関連の研究では、実験心理学的手法、

眼球運動計測、行動観察、質問紙調査などさまざまな手法を用いています。本講演では、医薬品(包装)におけるデザインの問題にアプローチすることを目的に当デザイン心理学研究室で行っている研究例について、特に前回の講演(H21.12月)以降の内容を中心にわかりやすくお話しします。

**【講師】千葉大学大学院 工学研究科デザイン科学専攻 教授**

日比野 治雄 氏

**【コーディネーター】(株)旭紙工 業務部 マネージャー 包装専士**

浦 川 英 三 氏

味の素(株) 食品事業本部 食品研究所 商品開発センター 包装設計グループ 専任課長

高 坂 健 一 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

**1月研究会参加申込書**

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

|                  |          |                 |         |
|------------------|----------|-----------------|---------|
| 法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般 |          | いずれかに必ず○を付けて下さい |         |
| 会社名              |          | TEL             |         |
| 所在地              | (〒 )     | FAX             |         |
| 参加者              | (氏名)     | (所属役職)          |         |
|                  | (e-mail) | @               | 第1部・第2部 |
|                  | (氏名)     | (所属役職)          |         |
|                  | (e-mail) | @               | 第1部・第2部 |
|                  | (氏名)     | (所属役職)          |         |
|                  | (e-mail) | @               | 第1部・第2部 |

1 月度の見学会はございません。

## 平成24年度月例研究会アンケート

下記5つの部会ごとに開催を希望するテーマを1～5の中から選び○で囲んで下さい。(複数回答可)

～ ご回答後は FAX(03-3543-8970) にて本紙をご回送下さい ～

|                                                                          |                                                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1) 包装資材部会</b>                                                         | <b>4) 輸送包装部会</b>                                                                      |
| ①資源問題及び将来性 ②包材と技法 ③新包材の紹介<br>④安全性・衛生性 ⑤海外の動向                             | ①輸送包装関連規格の現状 ②一貫輸送の技術的問題 ③輸送包装の合理化例 ④小口混載配送の展望 ⑤海外の輸送包装事情                             |
| ○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。<br>【 番】〔 〕<br>その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。<br>〔 〕 | ○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。<br>【 番】〔 〕<br>その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。<br>〔 〕              |
| <b>2) 包装ラインシステム化部会</b>                                                   | <b>5) 包装情報部会</b>                                                                      |
| ①これからの包装ラインのあり方 ②新技術の紹介<br>③包装ラインシステム化の技術問題 ④標準化 ⑤海外の動向                  | ①環境管理 ②リサイクル・廃棄物問題 ③ユニバーサルデザイン<br>④包装規格等 ⑤海外の包装事情                                     |
| ○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。<br>【 番】〔 〕<br>その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。<br>〔 〕 | ○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。<br>【 番】〔 〕<br>その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。<br>〔 〕              |
| <b>3) 生活者包装部会</b>                                                        |                                                                                       |
| ①今後の生活者包装のありかた ②適正包装、安全衛生の問題<br>③ギフトパッケージ(デザインと機能)<br>④生活者包装の開発事例 ⑤海外の動向 | ご芳名 _____ ご所属 _____<br><br>貴社名 _____ TEL _____<br><br>ご住所 〒 _____<br><br>E-mail _____ |
| ○をつけたテーマで具体的な内容をご記入下さい。<br>【 番】〔 〕<br>その他1～5以外で希望するテーマがあればご記入下さい。<br>〔 〕 | <div>ご協力頂き誠にありがとうございました</div>                                                         |

## 第7回包装材料セミナー

～包装材料の環境対応の現状と今後の展開について～

### 【開催要領】

日 時：平成24年1月27日(金) 10:00～16:30 参加費：1名につき会員19,950円・26,250円  
会 場：日通本社ビル会議室 2F 大会議室 定 員：100名(定員になり次第締切となります)

| 時 間         | テ マ ム                                  | 講 師                        |
|-------------|----------------------------------------|----------------------------|
| 10:00～11:30 | 包装材料の石油使用量削減の現状と海外の展開                  | 住本技術士事務所 住本 充弘 氏           |
| 12:30～13:20 | ボトル用PET樹脂及び成形について                      | MCTベツトレジン(株) 高橋 浩二 氏       |
| 13:30～14:20 | メカニカルリサイクルによるボトルtoボトルリサイクルシステムの確立      | サントリービジネスエキスパート(株) 菊池 大輔 氏 |
| 14:30～15:10 | バイオマスポリエチレンのフレキシブルパッケージへの利用(仮)         | 凸版印刷(株) 栄 賢治 氏             |
| 15:20～16:30 | 資生堂の環境への取組み～サトウキビ由来バイオポリエチレンの採用事例を中心に～ | (株)資生堂 大橋 憲司 氏             |

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認下さい

◆お申込及びお問合せ先◆(公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

### 第7回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

日 時：平成24年1月25日(水) 10:00～16:30  
会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室  
参加費：1名につき 会員 21,000円・一般 31,500円  
定 員：40名

参加希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

お問合せ先 (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F  
担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

### 第37回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性や包装設計を学ぶ～

日 時：平成24年2月23日(木)～24日(金) 10:00～17:00  
会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室  
参加費：1名につき 会員 39,900円・一般 51,500円  
定 員：40名

参加希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

お問合せ先 (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F  
担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

#### 【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

#### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>